



コーちゃん・オーちゃんの 「見つけた！豊岡元気人」



但馬のイベントでパフォーマンス



タウンマガジンKIZUNAの専属タレント



ライブでのモットーはとにかく楽しく「毎日がおひなまつり」に話すひなたさん

「うまいじゃなくて

『楽しい』って言われたい！」

「オタクと言われて内にももってしまおう人たちに
見て、サブカルが悪い固定概念を打ち消すために
私が前に出ようと決めたんですよ」。というパワ
フルな女性からのメッセージをお届けします。

ひなたさん(豊岡市在住)◆パフォーマー

豊岡で生まれ育ったひなた
さんに、今、市町村や世界が
注目するサブカルチャー*や
活動のことを聞きました。

れるようにと歌やダ
ンスの腕を磨いてい
ます。

—昨年12月、有料
ライブイベント(F
Mジャングル主催)
に初出演しましたね。



清楚系ロリータ服

©S.OUE

—ひなたさんは、どんな
子どもでしたか？好きなサ
ブカルやコスプレも聞かせて
ください。

—「千本桜」と、もう1曲。
とても緊張しましたが、前座
なので2公演各1曲というこ
とが残念でした。

—豊岡の若者、そして豊岡
市へ一言。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

ひなたさん(以下、ひ) 毎日
絵ばかり描いていました。小
さいころはセーラームーンで
すね。最初のコスプレは中学
2年生のとき、シャーマンキ
ングのアンナを。黒ワンピ
ースに数珠(じゆず)にトイレスンダルと
いう…。

—サブカルチャーは、恥ず
かしくて隠したり気味悪がら
れたりするものではなく世界
に通じる文化なんです。悪い固
定概念を打破して、一緒に豊
岡を楽しいまちにしましょう。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

描いた絵を売って小遣いを
稼いでコスプレ代に充てまし
た。高校生のときは姫路や神
戸のパフォーマンスイベン
トにも参加していました。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

ロリータファッション(右下イラスト参照)は、
いろいろと。A、Bのほか
が清楚で好きです。夏は暑く
てさすがに着ません(笑)が。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

今、アニメでは深夜系の
ほか、日曜朝の「プリキュア」
などを見て演じる中で、お子
さんにも楽しませる夢を与えら

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

—最後に「夢」や意気込みを
教えてください。

*アニメ(マンガ)は、「けいおん」が滋賀県豊郷町に150億円、ほかにも高山市、久喜市、秩父市を舞台にした作品がそれぞれ約20億円の経済効果があったといえます。小樽・札幌両市は国の補助を受け、近世欧州の女王様のようなロリータファッションをもとにカワイイ催しを展開…。コスプレイベントなどを含め、サブカルチャー(主流ではなく、時に低くみられる文化)は地方自治体の起爆剤はもとより、ジャパンエキスポ(パリで毎年7月に開催)等世界に通じる日本発の文化となっています。

ま ち の 話 題

加陽湿地「水辺まつり」
楽しみながら湿地と触れ合おう！

8月3日、加陽湿地・出石川河川敷で、「加陽湿地『水辺まつり』」が初めて開催され、生きもの調査やザリガニ釣り、牛との触れ合い、朝市などが行われました。加陽地区づくり委員会の池畑一己委員長は「多くの方に加陽湿地を知ってもらいたい。また、子どもたちに『ふるさとっていいなあ』と思ってもらいたい」と思いを語りました。

ザリガニ釣りでは、環境学習で訪れていた、福井県小浜市の国富小学校5年生の竹本隼翔君は「最初は釣れなかったけど、大きいのが釣れてうれしかった」と話していました。



▲風渡るテントの日陰からのハスの花を觀賞

奥小野はす園で「はすまつり」

華麗に咲く花を眺める

7月26日と27日、奥小野はす園(出石町奥小野)で「はすまつり」(奥小野はす同好会主催)が開催されました。

同好会のメンバーがハスの研究を重ねながら少しずつ休耕田などに植栽。今年は20アールに5、6千本の白やピンクの花が華麗に咲き乱れ、来園者の目を惹きまします。まつりでは、地元農産物、ハス鉢苗などの直売や食のコーナー、お楽しみくじの催しも。会長の奥谷栄次さんは「ハスの花は8月中旬まで順々に開花します。草取りが大変でしたが、皆さんに楽しんでいただきたいと思います」と笑顔で話しました。



▲「ザリガニ釣り」には多くの子どもたちが参加し、釣ったザリガニの大きさを競っていました

笑 顔 の 輪

柳まつりの伝統を守る 柳まじりおはやし保存会(豊岡)

コンコンチキチン コンチキチン。大太鼓や締太鼓、笛の音色に交じって鉦が響く、お囃子。「柳まつり」の歴史は、このお囃子とともにあります。

昭和10年、「柳まつりおはやし会」が発足しましたが、昭和35年から活動が途絶えました。

その後、お囃子の音色復活の声が高まり、昭和55年に「柳まつりおはやし保存会」が結成されました。



これが演奏の中止につながった」と聞きました。

同会は、次世代への継承にも力を入れています。昭和58年から豊岡地区公民館事業として、毎年6・7月に

「おはやし教室」が開かれ、会員が指導しています。今年も、小田井・滋茂・三坂区の子どもたち23人が参加しました。



同保存会会長の岡 助吉さんや会員の皆さんから、「当初の柳まつりは、初日に船に神輿を乗せる船渡御をして、馬や牛に引かれての陸渡御は2日間行った。そのころの円山川は現在の廃川で、川幅も広がった」

「改修で今の円山川になってから1回船渡御をしたが、川と堤防の間の距離がありすぎて、お囃子が届かなかった。お囃子は秋の豊岡地区公民館まつりでも披露されます。